

みえ県議会 だより

NO.
155

平成29年
(2017年)
5月1日



うねとひげい
魚飛溪(紀北町)

発行／三重県議会 集／三重県議会広聴広報会議

〒514-8570 津市広明町13

☎059(224)2877 ☎059(229)1931 ✉gikaik@pref.mie.jp

🌐http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/

📱http://www.gijiroku.jp/mie/(スマホ版)



▲議会ホームページ



▲スマホ版議会だより

平成29年 三重県議会定例会(1月~3月開催分)

平成29年度当初予算 防災・減災対策やポストサミット事業などについて議論

防災・減災などの喫緊の対策や伊勢志摩サミットの資産を未来に生かす取組に関する経費などを盛り込んだ平成29年度一般会計予算、伊勢志摩サミット基金条例案、三重県県税条例の一部を改正する条例案などについて審議し、可決しました。

本号の主な内容

- 1面 本会議審議の結果
代表質問
- 2~3面 一般質問、用語解説
- 4面 特別委員会の活動状況
平成28年度第3回三重県議会議員勉強会
会議の開催状況 ほか

本会議審議の結果

議案の概要、議員別の賛否等の状況などの審議結果や、
請願・意見書の内容は、県議会ホームページの「本会議」
からご覧いただけます

2月定例会議(2月15日~3月21日)

可決した議員提出議案
○三重県政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する
条例案

可決した議案

予算
○平成29年度三重県一般会計予算
○平成28年度三重県一般会計補正予算(第6号)
ほか42件

条例

○伊勢志摩サミット基金条例案 ほか43件
その他議案

○第2次三重県男女共同参画基本計画の変更について
ほか13件

人事案件(同意)

○副知事の選任につき同意を得るについて ほか4件

採択した請願

○『汚染土壌処理業(海山土壌処理センター)』の許可に対
し慎重な判断を求めることについて

可決した意見書

○受動喫煙防止対策の強化において飲食店の事業者への十
分な配慮を求める意見書
○「テロ等準備罪」の新設について慎重な検討を求める意
見書

○精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引制度の適
用に関する意見書

提出された陳情

○自然環境トラスト活動促進事業の仕組み構築を求めるこ
とについて
○森林伐採による太陽光発電所建設の中止を求めること
について
○太陽光発電設備の規制について

3月会議(3月31日)

可決した条例案

○三重県県税条例の一部を改正する条例案

選挙

○選挙管理委員及び同補充員の選挙

代表質問

文中の傍線部分については、3ページに
用語解説を掲載しています。

「オール三重」が幸せになる ポストサミットへ

北川 裕之 議員
新政みえ
名張市選出



問

昨年5月、県民の皆さま
のご協力で無事伊勢志摩サ
ミットが開催されました。地元を
国内外にPRできる絶好の機会
であり、その効果が期待されてい
ましたが、サミットの恩恵を受け
ているのは伊勢志摩などの限定的な
地域のみで、県内全域に波及し
ていないとい
う声があり
ます。サミ
ットの成功
は「オール
三重」で取り組めたからだ
と知事
は自負していると思
いますが、そ
の効果
を「オール三重」に波及
させるため、今後ど
のように取り組
むのか聞かせて
ください。



名張川(名張市)でのクリーンアップ作戦

答

サミットでは、県内全
域で多くの県民の皆さまに
活躍いただき、県内各地の食
材や農産品等が活用されまし
た。今後は、サミットの成果
を生かし、全県を視野に入れ
ながら、MICE誘致・食の産
業振興・次世代育成などに取
り組んでいきます。また、サ
ミットの成果を全県的に共有
し、各地域、各分野で成果を
生かした活動が生まれるよう
、多様な媒体を通じて情報発
信、伊勢志摩サミット三重県
民宣言の周知等を行っていき
ます。

その他の質問事項

○三重県中小企業・小規模企業
振興条例」は生かされているか
○子どもの貧困対策に目を向け
てください ほか

人口減少危機への対策を

中森 博文 議員
自民党
名張市選出



問

平成28年に生まれた子ど
もの数が98万1千人とな
り、少子化に歯止めがかからない
状態となっています。少子化
克服には、子どもが多い家庭
を優遇する給付金を創設し
たり、結婚や子育ての推
進・社会気運の向上など
の取り組みを、教育界を巻
き込んで進めたりなど、県
として強力で進めるべきと考
えます。「出生数100万人割
れ」の非常事態に対し、全
国に先駆けて今できること
があるのではないかと考え
ますが、いかがですか。

答

県では「希望がかな
うみえ 子どもスマイルプラ
ン」に基づき、ライフステー
ジに応じて、結婚や妊娠・出
産、子育ての希望がかな
う環境づくりを進めてい
きます。しかし、依然として
未婚化や晩婚化、晩産化に
歯止めがかからないため、
個人の考え方や価値観が
尊重されるとい
う大前提のもと、今後は若
者のライフプラン教育や結
婚支援等について企業や市
町等との協力を重視し、取
り組みを進めていきます。



その他の質問事項

○次世代育成
○伊賀鉄道の振興と観光戦
略 ほか

一般質問

緊張感ある知事と議会の関係を

稲森 稔尚 議員
草の根運動いが
伊賀市選出



問

昨年東京都では小池知事が就任し、議員が本会議等で行う質問の原稿作成に執行部職員が関与しないよう指示を出しました。小池知事の「都議会と知事・職員がなれ合いや根回しで事を収めるのではなく、都民の前で決定過程を明らかにする」という理念は大切に考えます。三重県では、職員が議員の質問原稿を作成するということが、これまでにあるのですか。



答

建設的な議論を真摯に行うためには、常に対話と緊張のバランスを持った関係を保つ必要があると考えています。なお、これまでも、議員には、各部署からそれぞれの取り組みの進捗状況や事業推進にあたっての課題、今後の方向性などについて、常任委員会等での説明のほか、随時、資料提供などを行っています。

その他の質問事項

- 大規模太陽光発電への規制強化について
- 災害時要配慮者の安全確保について ほか

②特殊詐欺の被害防止を

後藤 健一 議員
新政みえ
松阪市選出



問

超高齢社会の今、社会的に弱い立場におかれる高齢者が特殊詐欺の被害に遭うことが多く、老後や孫のために蓄えたお金をだまし取られる悲しい事件が起こっています。特殊詐欺に対し、これまでも県警察では被害防止に取り組んでいただいています。被害件数は増加しています。被害件数は増加しています。現状と課題、今後の取り組みについて聞かせてください。

答

平成28年中の特殊詐欺被害は、前年より被害額は減少したものの件数は増加しており被害者の7割以上が高齢者です。県警察では、防犯指導・広報啓発の推進、被害を防ぐ環境整備の促進、金融機関等と連携した水際対策の強化に取り組んでおり、今後はコールセンター事業を計画するなど各種対策を進めます。

その他の質問事項

- 平和行政の取組について
- ③成年後見制度について ほか



伊勢志摩地域への観光誘客に向けた県の取り組みは

山本 教和 議員
自民党
志摩市選出



問

訪日外国人が年々増加していますが、観光客は東京・京都・大阪に集中しており、伊勢志摩まで来てもらうには、相應の魅力の提示が必要です。伊勢志摩国立公園は、国立公園満喫プロジェクトの実施箇所に選定されました。従来の観光に加え、魅力が必ずあります。公園・遊歩道・園地等の整備だけでなく、今後どのように取り組むつもりなのかを聞かせてください。



横山展望台から見た英虞(あご)湾の風景

答

外国人旅行者の拡大に向け、ビューポイントの整備等に加え、伊勢志摩の自然や歴史を語るガイドの育成、エコツアーのブラッシュアップなどに取り組むこととしています。今後も官民が一体となり、エコツアーリズム等を推進することにより、国内外からの集客・交流を拡大し、伊勢志摩地域の振興につなげます。

その他の質問事項

- 人口減少社会について
- 英語教育について ほか

夢のある県政に向け財政再建を

奥野 英介 議員
鷹山
伊勢市選出



問

知事就任から6年が経過し、紀伊半島大水害からの復旧、伊勢志摩サミットなど、一定の成果があったと思いますが、平成29年度予算は夢のある予算と難しい気がしません。地方創生の意気込みは過去のことでしょうか。厳しい財政が続きますが、財政を根本的に見直し、次世代のため、また高齢化社会に対応するため財政再建策を講じるべきだと思います。いかがですか。

答

果敢に挑戦する財政運営と持続可能な財政運営の両立に向けた道筋をつけることが、責務であると考えています。喫緊の課題にスピード感を持って対応する一方、一つ一つの事業で種をまき、手間かけて育て、結果として希望や夢を持つて頂ける契機となる予算だったと評価されるよう、全力を尽くします。

その他の質問事項

- 子ども医療費の現物給付について
- 国民健康保険運営の都道府県化について ほか



中勢沿岸流域下水道志登茂川処理区について

岡野 恵美 議員
日本共産党
津市選出



問

中勢沿岸流域下水道志登茂川処理区が、平成30年4月1日に供用開始されます。過去の杭打ちデータ改ざんの発覚は、心待ちの住民を不安にしています。安全性の担保をきちんとして供用を開始すべきです。県の改ざん問題の対応は十分であり、専門家も入った再調査を求めます。また、問題があったら施工業者に修理させるべきではありませんか。



志登茂川浄化センター

答

データ改ざん問題については、外部有識者による検討委員会を設置し、杭の支持力確認試験を行いました。工事完成時には安全性等を確認し、現在も観測等を行っています。専門的な検証を要する際は専門家も入った調査を行います。また、重大な瑕疵があれば、施工業者に対して適切な処置を取ります。

その他の質問事項

- 廃棄物処理センターガス化溶融炉の解体工事について
- 子どもの育ちに寄与する文化交流ゾーンについて ほか

もうかる柑橘振興を

藤根 正典 議員
新政みえ
熊野市・南牟婁郡選出



問

近年、南紀みかんの栽培面積、販売量とも減っており、農家の高齢化もその一因と思われます。これまでも消費者ニーズに合わせたブランドづくりを進めてきましたが、南紀みかんのブランド力の強化についての考えを聞かせてください。また、農家の皆さんから販路拡大の要望をいただきますが、南紀みかんの販路拡大に向けた県の支援の方向性についても聞かせてください。

答

紀南地域は極早生みかんの全国上位の産地であり、県では新品種の開発や品質向上を通じ、ブランド力の強化、販路拡大に取り組んでいます。その結果、県内や中京圏でブランドが浸透し、首都圏でも注目されています。また、タイなどアジア諸国への輸出を支援しており、国内外で知名度は向上しています。

その他の質問事項

- 三重県版「タイムライン(仮称)」の策定
- 中山間地域振興について ほか



高品質なみかんを生産するマルドリ栽培

朝日町に交番の設置を

服部 富男 議員
自民党
三重郡選出



問

平成17年に朝日町の駐在所は川越町の駐在所と合併し朝日川越交番となり、朝日町には県内の市町で唯一、交番や駐在所が設置されていません。しかし、人口増加、交通網整備が進む中、両町の人口千人あたりの刑法犯認知件数は、県内市町の中で川越町が1位、朝日町が5位という状況です。町民が安心・安全を身近に感じられるよう、朝日町に交番を設置できませんか。



答

朝日町では犯罪等の発生件数が減少傾向にあること、地勢的に見て朝日川越交番で対応可能であること、以前より勤務員を増強していること、通信指令システム更新により初動対応の高度化を図り、層の安全・安心確保に努めていること等から、交番設置についてはなお慎重な検討を要すると考えています。

その他の質問事項

- 国道306号の安全対策
- 鈴鹿国定公園指定50周年と観光推進について ほか

小児在宅医療に 社会の支援を

中瀬古 初美 議員
新設みえ
松阪市選出



問

県は小児在宅医療提供体制の構築に取り組んでいますが、家族皆で暮らしたいと在宅医療で生活を送る家庭は、多くの不安を抱えています。また、母親に介護負担がかかると、このままでは疲弊し、社会から孤立してしまっています。家族のみのケアには限界があり、社会的に支える仕組みが必要です。現状と課題、今後の取り組みについて聞かせてください。



在宅チームの連携で支えられている入浴介助

答

在宅医療を受ける小児は増加傾向にあります。医師や訪問看護師、ステーション等の医療資源が乏しい、医療・福祉関係者の連携が充分ではない等の現状があります。今後は医療・福祉関係者の確保・育成などの医療資源、福祉資源の充実を図る取り組みや、他職種の関係者による連携体制の充実等を推進します。

その他の質問事項

○三重県・パラオ共和国友好提携締結20周年記念事業を契機として
○白猪山の風力発電について
ほか

三重県中小企業・小規模企業 振興条例の成果は

水谷 隆 議員
自民党
いなべ市・員弁郡選出



問

県内企業の多くは中小企業・小規模企業であり、地域の経済や雇用を支えています。県は平成26年4月に施行された三重県中小企業・小規模企業振興条例に基づいて、**⑥三重県版経営向上計画**などさまざまな取り組みを展開していますが、その効果をどう評価していますか。また、中小企業・小規模企業の振興は順調に進んでいるのか、県の考えを聞かせてください。

答

三重県版経営向上計画などの各支援策は、各事業者の課題に応じて効果的に活用されており、一定の成果は出ています。一方、成果が個々の事業者に留まらず、地域全体へ波及するまでには至っていないため、引き続き市町や商工団体、金融機関等と連携したきめ細かな支援を行ってまいります。

その他の質問事項

○RDF焼却・発電事業について
○地域おこし協力隊について
ほか



三重県版経営向上計画の作成支援の様子

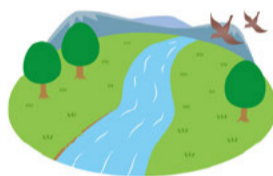
メガソーラー建設にかかる ガイドラインについて

芳野 正英 議員
新設みえ
四日市市選出



問

県内ではメガソーラー建設の計画がありますが、里山を切り開く等の環境問題が危惧される事業については、慎重な対応が必要だと考えます。県では、本年6月末までにガイドラインの策定を予定しています。どのよう策定を進めていく予定ですか。また、ガイドラインで示す予定の「施設の設置を慎重に検討すべき地域」とはどのような地域を想定していますか。



答

策定にあたっては、パブリックコメントを実施するとともに、市町と丁寧に協議してまいります。また、「設置を慎重に検討すべき地域」については、法令上制限される地域に加え、許可や届出を行うことで開発が可能な地域も対象とすることを基本とし、詳細については、今後市町等と慎重に検討を進めます。

その他の質問事項

○ダイバーシティ社会の実現
○これからの鉄道交通のあり方
ほか

「伊勢あさくさ海苔と 桑名のはまぐり」のPRを

山本 勝 議員
自民党
桑名市・桑名郡選出



問

伊勢湾を代表する水産物に「伊勢あさくさ海苔」があります。これの生産をさらに増やし、三重のブランド海苔としてPRするため、どのように取り組めますか。また、「桑名のはまぐり」がその味や品質、漁業者の資源管理等が評価され「三重ブランド」に認定されますが、桑名のはまぐりをどのようにPRし、三重の知名度向上につなげていくのかお聞きします。

答

伊勢あさくさ海苔については、安定生産に向けた技術的課題の解決に向けた取り組みとともに、首都圏等の飲食店等においしさや希少性をPRします。桑名のはまぐりについては、そのブランド力を活用し三重の知名度を高めるため、地元や首都圏等における魅力発信に、桑名市や漁協等と一体となって取り組めます。



桑名のはまぐり

その他の質問事項

○「選ばれる三重」について
○教育を担う教職員の資質と教育への思いについて
ほか

動物愛護推進の充実に向け 条例の改正を

前田 剛志 議員
新設みえ
津市選出



問

三重県動物の愛護及び管理に関する条例は、犬の抑留や野犬等の掃とう等を規定するなど、内容が時代錯誤であり現実と合っていないと見受けられます。県では動物愛護推進センター（あすまいる）がオープンし、犬猫の殺処分ゼロに向けての取り組み等が強化されます。「あすまいる」の取り組みの充実に向け、同条例を改正すべきと考えますが、いかがですか。



あすまいるのマスコットキャラクター「きんぽ」と「つむぎちゃん」

答

条例は、今でも有効と考えています。効果が「あすまいる」がスタートする中で、同条例に殺処分ゼロを規定する必要は認識しています。動物の愛護及び管理に関する法律が平成30年をめぐりとして検討が加えられることになっており、その時期をにらみながら、同条例の改正については、殺処分ゼロを目標することも含めて検討してまいります。

その他の質問事項

○ポストサミットの充実を
○命を大切にしている教育の実を
ほか

用語解説

1 MICE(マイス)

MICEとは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

2 特殊詐欺

直接会うことなく電話等を用いて、面識のない不特定の人をだまし、架空または他人名義の口座に現金を振り込ませるなどの方法により、金銭をだまし取る詐欺をいいます。振り込め詐欺はその代表的なものです。

3 成年後見制度

成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がい等の理由で判断能力が十分ではない方について、本人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。成年後見人等は家庭裁判所によって選ばれ、本人を代理して契約を締結したり、本人が不利益な契約を締結した場合にそれを後から取り消したりすること、本人を保護・支援します。

4 国立公園環境プロジェクト

環境省が推進する、日本の国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化することを目標としたプロジェクトです。伊勢志摩国立公園のほか8カ所の国立公園がその先導的モデルとして選ばれ、今後、上質で快適な利用環境や多様なプログラムを整備など、訪日外国人を惹きつける取り組みを計画的・集中的に実施することとしています。

5 タイムライン

台風による風水害など、発生前から予測できる災害に対して、「いつ、誰が、どのような防災行動を行うか」を時系列に整理し、明確化したものです。アメリカのハリケーン対策を参考に導入が進み、日本では「事前の防災行動計画」などと表現されています。

6 三重県版経営向上計画

県内の中小企業・小規模企業が、経営課題の発見やその解決に向けた取組、さらには新事業展開等を行う際に、その計画の作成・実行を支援する制度です。

7 ダイバーシティ

「多様性」と訳される言葉で、社会や組織が、性別・年齢・障がいの有無などの違いを柔軟に受け入れ、人材を活用する考え方のことです。

特別委員会の活動状況

子どもの貧困対策調査特別委員会

サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会

3月24日、子どもの貧困対策調査特別委員会、サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会から知事に対し、これまでの特別委員会での議論を踏まえ次のとおり提言を行いました。

子どもの貧困対策調査特別委員会

子どもたちが社会から孤立することなく安心して過ごせる居場所モデル事業の構築、児童養護施設退所後等の子どもたちの自立支援、市町等関係機関との一層の連携、支援が必要な家庭への積極的な情報提供等について、藤根委員長から知事へ提言を行いました。

意見交換では、田中副委員長から、「児童養護施設で暮らす子どもたちの状況は想像以上に厳しい。県ではこれからのような支援をするつもりか」と質問があり、知事からは、「問題意識は高く持っている。施設退所後の実態把握を行い、県としてどのような支援ができるか検討していきたい」と回答がありました。



サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会

「日本の文化聖地」としての三重の地のブランド化、戦略的・効果的な情報収集など12項目について、委員会で議論をまとめ、中嶋委員長から知事に提言しました。

知事からは「提言された内容についてはしっかり検討していきたい」、「日本の文化聖地」については、旬を逃さない情報発信に努めたい」との回答がありました。

また、その後の意見交換では、藤田副委員長の「三重県への関心を高めるといふ観点からの情報収集が必要ではないか」という意見に対し、「政策立案においてデータは重要であり、その収集にはしっかり頑張りたい」と回答がありました。

選挙区調査特別委員会

三重県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数について、県民意思等が的確に反映されるよう、一票

平成28年度 第3回三重県議会議員勉強会

県政を取り巻く諸課題等の中から、学習の機会を設け、さらに見識を深めるため、3月16日に第3回三重県議会議員勉強会を開催しました。今回は亜細亜大学副学長・教授の権丈英子氏を講師にお招きし、「女性の職業生活における活躍推進」についてご講演いただきました。

権丈氏は、女性雇用などを研究課題として取り組んでおられ、労働政策審議会雇用均等分科会の委員等を歴任されています。講演では、男女雇用機会均等法とその後の変化、女性の労働力率と出生率の関係など、女性を取り巻く現状や課題等について貴重なお話をいただきました。

県議会では、議会活動計画の取り組みの一つとして専門的知識を有する外部有識者等を招いた議員勉強会を開催しています。



政務活動費についての お知らせ

政務活動費を減額

議会経費削減のため、「三重県政務活動費の交付に関する条例」の一部を改正し、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間に交付される政務活動費を、条例本則に規定する額から20%特例的に減額することとしました。

政務活動費に係る領収書等をインターネット公開

政務活動費の透明性をより高めるため、現在三重県議会ホームページで公開している収支報告状況に加え、平成28年度以降の領収書等もホームページで公開することとしました。平成28年度分は本年7月に公開する予定です。

なお、本データはホームページ上で5年間公開します。

議会ウォッチング

会議の傍聴のご案内

- 本会議
- ・受付時間 本会議開始30分前から
- ・定員 180人
- ・傍聴の方法

議事堂1階の傍聴者用エレベーターで、6階傍聴受付へお越しください。そこで傍聴券・資料などを受け取り、議場へお入りください。

手話通訳者・要約筆記者をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込みください。ただし、お申し込み日によっては、ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。

- 委員会・議案聴取会・全員協議会・代表者会議等
- ・受付時間 会議開始30分前から
- ・定員 10人(会議開始10分前に定員を超えた場合は、抽選で決定します)
- ・傍聴の方法

議事堂正面玄関右側の1階受付で傍聴券を受け取り、各室の傍聴者入り口からお入りください。

インターネット中継のご案内

本会議、常任・特別委員会、全員協議会、議長定例記者会見などのインターネット生中継・録画配信を行っています。

パソコンからだけでなく、スマートフォンやタブレット端末からもご覧いただけます。議会ホームページの「議会議中継」からご覧ください。

議会図書室のご案内

議事堂1階には、地方自治法の規定に基づき、議会図書室を設置しています。

議会図書室では、議員の調査研究の参考となる図書や資料の収集、議員が必要とする情報の提供など、議員活動のサポートをしています。

議会図書室の所蔵資料は、県民の皆さまもご覧いただけますので、ぜひご利用ください。なお、貸出や複写サービスは行っておりませんので、ご了承ください。



【開室時間】
平日午前8時30分～午後5時15分

会議の開催状況

(会議の様子は、一部を除き県議会ホームページの「議会議中継」からご覧いただけます。)

1月	2月	3月
17日 本会議(開会) 開会 ほか 予算決算常任委員会 参考人の出席要求について 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)	2日 サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会 委員長報告について(委員間討論) 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)	2日 本会議 議案30件上程、意見書2件上程・可決 環境生活農林水産常任委員会 副委員長互選 予算決算常任委員会総務地域連携分科会 議案の審査 予算決算常任委員会 議案の審査 子どもの貧困対策調査特別委員会 委員長報告(案)について、知事への提言(案)について
20日 子どもの貧困対策調査特別委員会 今後の委員会の進め方について	6日 子どもの貧困対策調査特別委員会 委員長報告(骨子案)について 全員協議会 平成29年度当初予算について 予算決算常任委員会 参考人からの意見聴取 本会議(2月定例会月会議) 議案72件上程 全員協議会 平成29年度三重県経営方針(最終案)について ほか 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)	7日 予算決算常任委員会 予算総括質疑 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)
	13日 子どもの貧困対策調査特別委員会 委員長報告(骨子案)について 全員協議会 平成29年度当初予算について 予算決算常任委員会 参考人からの意見聴取 本会議(2月定例会月会議) 議案72件上程 全員協議会 平成29年度三重県経営方針(最終案)について ほか 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)	8日~10日、13日 各常任委員会・分科会 議案の審査、所管事項の調査等 14日 サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会 委員長報告(案)について、知事への提言(案)について 15日 子どもの貧困対策調査特別委員会 委員長報告(案)について、知事への提言(案)について 16日 予算決算常任委員会 議案の審査 21日 本会議 議案100件可決、議提議案1件上程・可決、請願1件採択、意見書案1件上程・可決、人事同意議案5件上程・同意 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)
	15日 本会議(2月定例会月会議) 議案72件上程 全員協議会 平成29年度三重県経営方針(最終案)について ほか 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)	31日 本会議 議案1件上程・可決 予算決算常任委員会総務地域連携分科会 議案の審査 子どもの貧困対策調査特別委員会 議案の審査 選挙区調査特別委員会 県議会議員の選挙区及び定数について(委員間討論)
	28日 本会議 一般質問(5人)	6日 本会議 一般質問(4人)、議案1件可決

※この他にも、議会運営委員会、代表者会議、議案聴取会、広聴広報会議、委員長会議など、さまざまな会議を開催しています。

平成29年三重県議会定例会の日程

三重県議会の会期は通年制となっています。5月から6月までの日程は次のとおりです。

5月11日 代表者会議、議会運営委員会	6月 5日 本会議(議案上程)
15日~17日 代表者会議	8日 本会議(議案質疑)
18日 本会議(役員改選)	12日、14日、16日 本会議(一般質問)
22日 代表者会議	20日~23日 各常任委員会及び分科会
24~26日 各常任委員会	28日 予算決算常任委員会
29日 議会運営委員会	29日 代表者会議、議会運営委員会
	30日 本会議(採決)

TV テレビ中継 インターネット中継

この日程は、平成29年3月31日現在の予定です。最新の情報は、ホームページから「議会の日程」をご確認ください。